

【会場: 県立総合教育センター】教員のための博物館講座

テーマ	「県立歴史博物館を活用する ～博物館と学校との連携～」
概要	<p>この講座では、博物館と学校との連携を深め、さらに歴史資料を活用した授業づくりについて実践的に学ぶことを目的に開催します。資料を通して、児童・生徒の学びを深めたいと考える教員の方々へ、おすすめの講座です。</p> <p>なお、県立歴史博物館は、現在工事休館中のため令和8年度の博物館講座は総合教育センターで行います。</p>
日時	2026(令和8)年8月7日(金) 13時30分～16時30分(受付13時15分より)
内容 講師	<p>1 講義(25分)「学校と県立歴史博物館との連携について」(柳原正広学習指導員)</p> <p>2 ワークショップ(120分)</p> <p>「日記から紐解く江戸時代の食について」(寺西明子学芸員)</p> <p>日記という資料を通して江戸時代に生きた人々の生の声を紹介します。</p> <p>県立歴史博物館が所蔵する『鈴木藤助日記』や『松平造酒助江戸在勤日記』等を題材として幕末に神奈川県に暮らしていた裕福な農民『鈴木藤助』と山形県から江戸に駐在していた武士『松平造酒助』の二人の日記に描かれた食べ物にまつわる記述を読み解きながら、教科書には決して書かれることのない江戸の市井の人々の日常の営みを垣間見る講座です。</p> <p>3 意見交換(25分)「学校と県立歴史博物館との連携を深めるには」(学習指導員ほか)</p>
会場	県立総合教育センター 207 研修室
対象	小・中・高・中等教育・特別支援学校の総括教諭及び教諭
定員	20名
受講料	無料
申込	当館HP「学習支援>学校でのご利用について>先生への支援」にある【 申込みフォーム 】に、催し物名・氏名・参加者区分(選択)、連絡先電話番号・メールアドレスを、備考欄には学校名・教科名を記入してお申し込みください。
申込期限	2026(令和8)年5月12日(火)から6月12日(金)まで。定員に達し次第、締め切ります。(先着順)
その他	申し込む前に「2026(令和8)年度 教員のための博物館講座」【 開催要項 】等を確認し、【 申込みフォーム 】にて申し込んでください。
注意事項	<p>急きょ中止・変更になる場合があります。その場合は、このページにてお知らせします。</p> <p>当日の欠席については、県立歴史博物館企画普及課に連絡をお願いします。</p> <p>電話 045-201-0926(内線313)</p>